

# 家庭用 LP ガスマイコンメーター SA25 SuSuMo<sup>®</sup> 応答要領

## 電話受付

メモを取ってください

## 確認

## ガス臭くありませんか？

お客様の名前・住所などによりメーター管理台帳を確認してください。

ガス臭いときは、とびらや窓を開け換気を充分に行ってください。換気扇、コンセント差し込み、電気器具のスイッチには絶対に触れないでください。

## ガスが出ない

何らかの異常をマイコンメーターがキャッチしてガスを止めました。ガスメーターの前面にある、赤いランプや液晶表示を確認してください。

## ガスは出る

警告表示	異常理由	原因	対応
<b>ガス止</b> 合計:F-4234(例:3400L/h) 増加:F-4325(例:2500L/h)	流量遮断	●ゴム管外れや、ガス栓誤開放などにより大量のガス流出が発生。	●ゴム管外れや、ガス栓誤開放などのガス栓を閉めてください。 ●ゴム管をしっかり取り付けてください。
<b>ガス止</b> (例:流量区分2)	使用時間遮断	●風呂などのガス器具の消し忘れ。 ●コンロなどの長時間使用。	●消し忘れのガス器具栓を閉めてください。 ●コンロを止めてください。
<b>ガス止</b>	感震器作動遮断	●ガス使用中に大きな地震(震度5相当以上)が発生。	●ガス栓、器具栓を全て閉めてください。 ●安全を確認するまでガスを使用しないでください。
<b>ガス止</b>	ガス警報器作動遮断	●ゴム管外れや、立ち消えにより、ガス漏れが発生。	●ガス栓、器具栓を全て閉めてください。 ●ガス器具の着火・消火は常に目で確認してください。
<b>ガス止</b>	有電圧警報器検知遮断	●有電圧警報器を接続した場合。	●速やかに有電圧警報器を取り外してください。
<b>ガス止</b>	不完全燃焼警報器もしくは第2警報器作動による遮断	●不完全燃焼ガス発生 ●ゴム管外れ、立ち消えにより、ガス漏れが発生	●ガス栓、器具栓を全て閉めてください。 <small>不完全燃焼警報器作動:ガス器具が古くCOガスが発生した可能性があります。原因を調べにお伺いします。 第2警報器作動:ガス器具の着火・消火は常に目で確認してください。</small>
<b>ガス止P</b>	圧力低下遮断	●ガスの圧力が異常に低下。 ●容器のガスが少なくなってガス切れした場合。	●原因を調べにお伺いします。 ●ガス切れですから、容器を配送します。
<b>ガス止</b>	遮断異常	●メーターの不具合(遮断弁)	●原因を調べにお伺いします。
<b>ガス止</b>	電池電圧低下遮断	●電池電圧低下警告表示から40日間が経過した場合。	●原因を調べにお伺いします。 ●メーターを取り替えにお伺いします。
<b>ガス止</b>	電池電圧低下警告	●マイコンを動かす電池の残量が少なくなった場合。(40日間表示後、遮断へ移行)	●原因を調べにお伺いします。 ●メーターを取り替えにお伺いします。
<b>ガス止</b>	流量式微小漏洩警告	●メーターの下流に漏れの疑いがある場合。 ●口火(種火)のつけっぱなし。	●原因を調べにお伺いします。
<b>ガス止</b>	圧力式微小漏洩警告	●メーターの上流から下流の間に漏れの疑いがある場合。 ●口火(種火)のつけっぱなし。	●原因を調べにお伺いします。 ●口火使用の場合は、口火登録をします。(テスト遮断により表示を消灯してください。)
<b>ガス止</b>	調整圧異常警告	●供給設備(調整器)の不具合の疑いがある場合。	●原因を調べにお伺いします。
<b>ガス止</b>	閉塞圧異常警告	●供給設備(調整器)の不具合の疑いがある場合。	●原因を調べにお伺いします。
<b>ガス止</b>	警報器電源プラグ抜け警告	●ガス警報器プラグの電源コンセントが抜けている場合。(S型対応ガス警報器と連動している場合)	●プラグを電源コンセントへさし込んで下さい。

ガスを再び使用できるように弁開(復帰)操作をお願いします。

- 1** ガス栓、器具栓を全て閉めてください。
- 2** メーター前面左側の復帰ボタン(黒い部分)を押し赤いランプの点灯を確認してからすぐ手をはなしてください。
- 3** メーター全面の液晶と赤いランプが点滅しますので確認してください。約30秒間お待ちください。  
復帰安全確認中は数字がカウントダウンします。
- 4** 赤いランプの点滅と液晶が消えたらガスの使用ができるようになります。

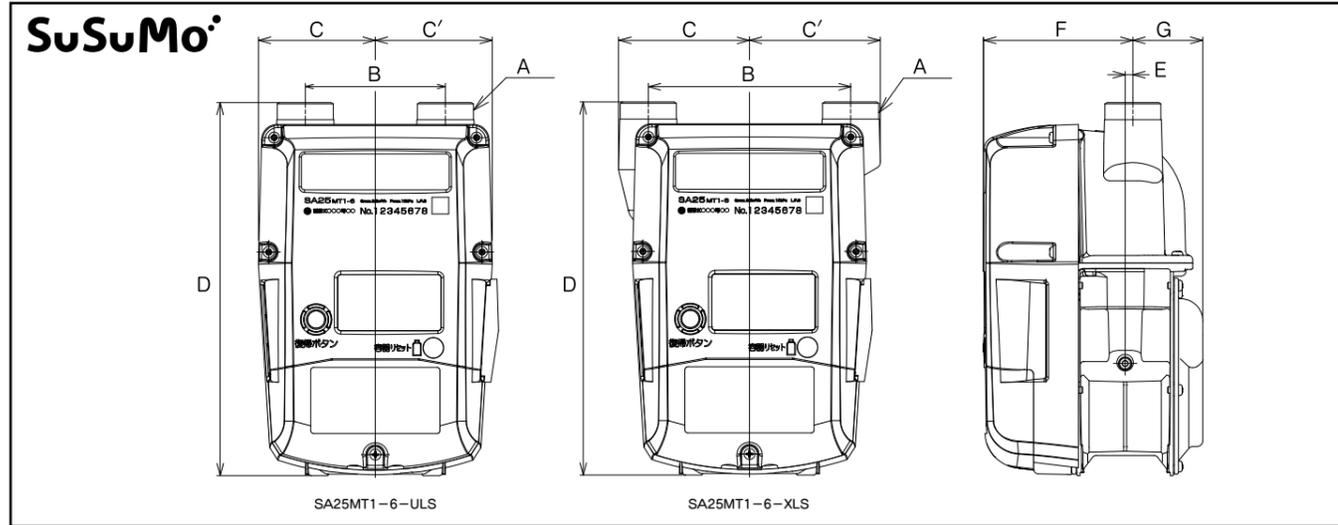
**復帰方法を説明し、3~4分後に電話でフォローする。お客様が復帰できた場合は、出勤不要です。復帰できない場合は、出勤の手配をしてください。**

- マイコンメーターを復帰する時30秒以内に再び遮断する場合は、ガス栓・器具栓が開いている場合があります。ガス栓・器具栓を閉め、もう一度弁開操作を行ってください。
- ガスが止まった原因がはっきりするまでは弁開操作は行わないでください。

**原因を調べにお伺いします**

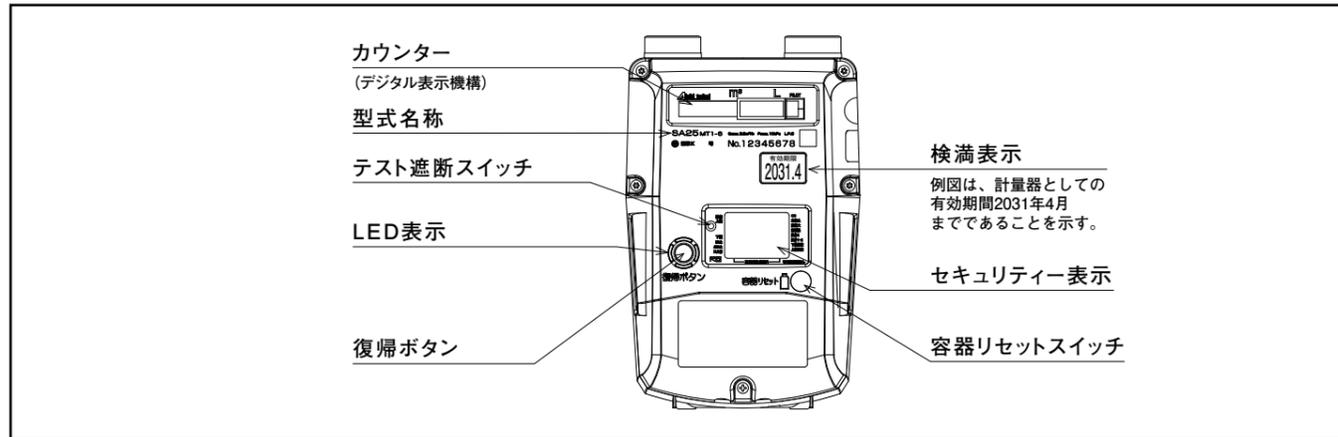
# LPガスマイコンメーターS型技術マニュアル

## ■外形寸法



型式	記号	A	B	C	C'	D	E	F	G
SA25MT1-6-ULS	M36×2	90	75	75	239.5	5	96	44.9	
SA25MT1-6-XLS									130

## ■外観各部の名称



## ■セキュリティ表示

③		ガスマーター内を流れている流量の表示
④		遮断理由、警告理由などの表示
⑤		遮断弁の作動状況の表示
⑥		圧力監視に関する表示
⑦		ガス警報器電源プラグ抜け警告表示 接続する警報器によっては、表示できない場合があります。
⑧		残量管理、容器リセット信号の受付に関する表示
⑨		現在圧力値の表示
⑩		第2カウンター(マルチメニュー等の表示)
⑪		部分停止機能を設定した機能表示
⑫		マグネット設定枠
⑬		遮断、警告時に点滅表示

## ■使用時間遮断テーブル

Lからkgへの換算は、500L=1kg

流量区分	熱量単位[MJ/h] ガス消費量 単位[kg/h]	流量単位[L/h]	継続使用時間(分)				4-5号 湯沸器 長時間 対策 区分 制限値	区分 1-2 固定 区分2 固定 下限値 以下固定	
			制限時間[単位 分]		標準 (*1)	警報器 未接続 時間延長1 (*2)			警報器接続 時間延長2 (*3)
			下限値	上限値					
1-1	0.8未満 (0.017未満)	8.4未満	制限無し			但し標準 を超える 場合は、 標準を設定	720,300 180,120 60,30		
1-2	2.1未満 (0.042未満)	21未満	制限無し				160,120 90,60,30		
2-1	6.3未満 (0.126未満)	63未満	300	720	720				
2-2	12.6未満 (0.252未満)	125未満	240	720	720				
2-3	20.9未満 (0.42未満)	210未満	160	720	720				
3	25.1未満 (0.502未満)	250未満	160	390	600				
4	29.3未満 (0.586未満)	290未満	160	260	520				
5	37.7未満 (0.754未満)	375未満	160	400	20				
6	50.2未満 (1.004未満)	500未満	120	300	20				
7	58.6未満 (1.172未満)	585未満	100	250					
8	71.2未満 (1.424未満)	710未満	85	210					
9	85.8未満 (1.716未満)	855未満	70	180					
10	100.5未満 (2.010未満)	1,000未満	60	150					
11	117.2未満 (2.344未満)	1,165未満	50	120					
12	146.5未満 (2.930未満)	1,460未満	40	100					
13	146.5以上 (2.930以上)	1,460以上	15	40 (*4)	40	75			
13-1	5.40 未満	2,700 未満							
13-2	8.00 "	4,000 "							

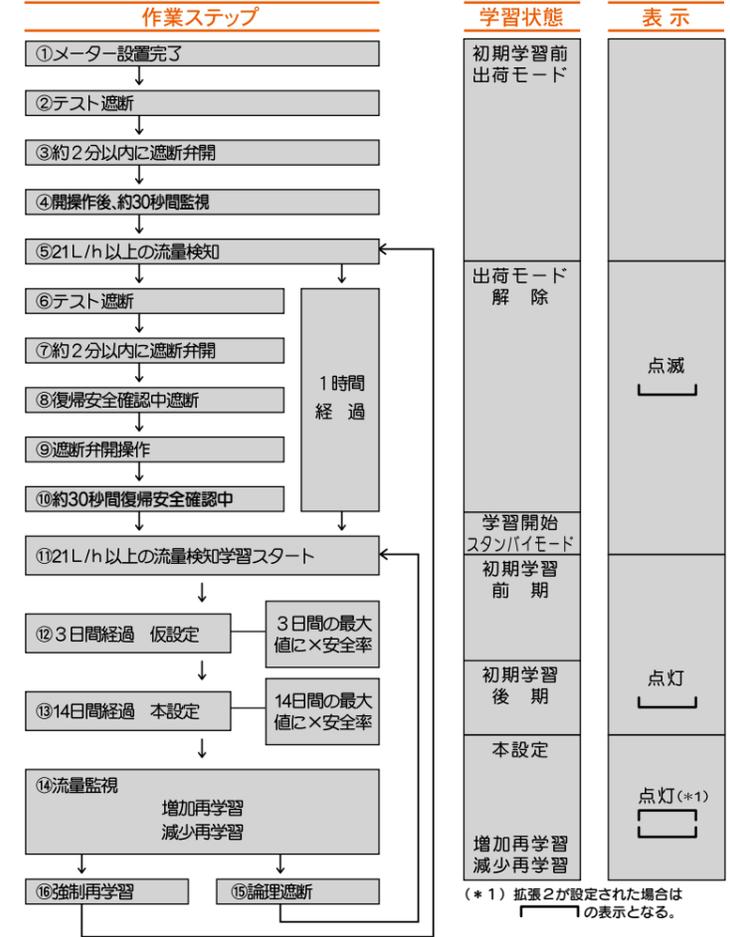
上限値/下限値の間で無段階自動設定  
 (\*1) 標準 ⇨一般ガス消費者用  
 (\*2) 時間延長1⇨一般ガス消費者用+ストープ保有  
 (\*3) 時間延長2⇨一般ガス消費者用+暖加熱貯湯式湯沸器保有  
 (\*4) 使用時間遮断の区分13の下限値は、増加流量遮断設定値が「L」の区分に設定されている場合、下限値を40分に変更します。

## ■合計・増加流量遮断の設定値

m<sup>3</sup>/h (kg/h)

機能	型式	マイコンS	
		標準	拡張1
合計流量	上限値	3.4(6.8)	3.4(6.8)
	下限値	0.9(1.8)	2.6(5.2)
増加流量	上限値	2.5(5.0)	2.5(5.0)
	下限値	0.9(1.8)	2.1(4.2)

## ■自動設定機能の学習開始手順



### 【ポイント!】

- 初期学習開始前(⑪以前)まで圧力低下遮断および感震器作動遮断機能は休止しています。
- 強制再学習は弁開スイッチをONさせながら、テスト遮断位置にマグネットをONさせます。

## ■マイコンS型の部分停止機能の選択パターンと保有器具(電文設定器を使用)

メーターコードの内容	一般家庭用の保有器具/パターン例						業務用の保有器具/パターン例		
	標準世帯	開放型湯沸器 不燃防止機能無し	屋外燃焼器具のみ 保有	ソーラー設備 ソーラー設備 +屋外燃焼器具	リゾート施設	警報器が伝送器等に 接続される	標準設備	屋外燃焼器具のみ 保有	季節使用の 燃焼器具保有
自動設定機能の部分停止項目	標準	△	△	△	△	△	△	△	
4・5号湯沸器長時間対策	△	△	△	△	△	△	△	△	
未接続検知停止	△	×	×	×	×	×	×	×	
拡張1	×	×	×	×	×	×	×	×	
未接続検知停止・拡張1	×	×	○*2	×	×	○*2	×	×	
拡張2	×	×	×	×	×	×	×	×	
拡張1・拡張2	×	×	×	×	×	×	×	×	

- :推奨設定  
 △:設定可  
 ×:利便性が悪い  
 ×:設定不可(保安上問題)
- \*1:風呂があれば設定可  
 \*2:拡張1の条件があれば設定可  
 \*3:風呂がなければ設定可